

自由民主党 江東区議会議員

討議資料

けんざき 美彦



通信



自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN
<http://www.jimin.jp>

東京都江東区第三十四支部
発行責任者：鉦先美彦

区政報告 Vol.9

2020年1月号



地域で議員要望で実現したこと～改善をお願いしていること



樹木を多様した幼稚園・小学校・中学校の施設整備で扇橋小や川南小が整い、そして令和元年は、深川四中とつばめ幼稚園も改築が進められました。オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）だけでなく、ぬくもりある昭和時代の生活再現を「中川船番所資料館」に再生できました。行政が使用していなかった駐車エリアを民間等に借用して再整備しました。旧河川堤防をなくして、仙台堀川とつなげ見通し良い親水公園になるように要望しています。



ホームページ <http://www.kenzaki-y.com/>
ブログ http://blog.livedoor.jp/kenzaki_y/

伝統と文化ある地域を守り、安全・安心な街づくりに努めます。
新たに住まれた区民の皆様が街づくりに参加できる機会を増やし、
水辺と木のぬくもりある環境整備を進めます。
そして子供達の笑顔のため育成活動に邁進します。

自由民主党 江東区議会議員
けんざき美彦

事務所 〒135-0011 江東区扇橋2-21-3 TEL/FAX 03-5634-7855
携帯 080-2152-1302 kenzaki.y.katuyaku2707@docomo.ne.jp
E-mail:kenzaki.y.2707@gmail.com

第3回定例会での本会議で区政一般についてと平成30年度決算審査特別委員会で質問いたしました。区長並びに所轄理事者からの答弁を、抜粋ですがご報告いたします。

第3回定例会一般質問（抜粋）2019年9月20日本会議

1. 地域の子育て支援について

①地域が協働で取り組む虐待予防について

- 平成27年3月「江東区こども・子育て支援事業計画」を提案し、平成2年度に中間見直しがあり、支援の充実が図られ具体的な成果は？
→国の指針に基づき見直しを行い、認可保育園の着実な整備など成果をあげてきた。
- 区民の知識やスキルなどの潜在能力を生かす仕組みを手助けし、共に、若い世代の子育て支援と虐待防止に協力していくことでの展望は？
→虐待予防について、子どもの養育が困難な家庭に対する児童家庭支援士の派遣や子ども家庭支援センターでは、リフレッシュひととき保育を実施している。

②こうとう子育てメッセについて

- 区行政との協働事業であるメッセの成果は期待に応えられ、参加者の声に耳を傾けてこれたのか？
→様々な情報発信や新たな交流が生まれる場としての成果が得られ、本イベントの満足度が高いものと認識している。
- 子育て世代と地域のつながりは、虐待の予防につながっていくことと考える。イベントに対して区として期待や方向性があるのか？
→このイベントが区民による区民のための子育て支援事業として、一定の成果と定着が図られたものの、今後は検討すべき時期にあると考えている。

③子育て支援に求められる専門職について

- 子どもと親が健やかに暮らせる環境を地域で築き、行政と子育て支援の専門職が協働して考えていく必要性を感じる。虐待防止のため、地域のコミュニティにおける医療専門職等が関わっている状況は？
→保育士などの区職員をはじめ、子ども家庭支援センター、医療機関の専門性を持った職員が、連携を図りながら虐待防止に取り組んでいく。



2. 教員の働き方改革について

- 英語（外国語活動）が増えたことも多忙の要因の一つと考える。小学校への英語導入にかかる教育委員会の対応は？
→創意・工夫を生かした英語の授業が実践できるよう、研修会等で小学校教員の英語指導の支援に努める。
- 2学期制は、通知表の評価や行事準備について多忙な教員には適していると考えますが、2学期制導入に関する現在の課題とは？
→学期末に、通知表を作成する回数が減ったことは教員の負担軽減となっている。
- 現場では、授業以外の児童・生徒の指導もあり45分の休憩時間を守ることも難しい状況である。外部職員の活用等、仕事の仕分けや効率化への考えは？
→更なる学校運営の効率化や支援体制の強化について検討を進め、学校の負担軽減を図っていく。
- 「週当たり在校時間が60時間を越える教員ゼロ」にするには教員に負担をかけないよう環境整備や管理職も含めた意識改革も必要と考えるが、区としての施策は？
→留守番電話の導入による勤務時間外の対応の軽減や5日間の学校閉庁日を設定するなど、教員が教育活動に専念する為の環境整備や意識改革を進める。

3. 渋沢栄一氏と古民家再生について

- 江東区は「渋沢栄一」氏のゆかりの地であり、区内産業発展に貢献された事を広報でお伝えするだけでなく、北区や深谷市同様に連携をして地域活性化に生かしていくことについて？
→積極的にゆかりのある自治体などとの連携や地域活動活性化については今後検討していく。
- 2022年3月に移築完了する計画が発表されたので、区が協働できる施策があれば？
→本区としては、一般公開にあわせて、江東区文化観光ガイドや江東区文化財保護推進協力員がボランティアとして活躍できる機会を設けるなど、民間との協働に向け調整を進めてまいります。
- 改めて、明治・大正・昭和の時代に生きてきた人の働きや暮らしを再現することについての考えは？
→区の歴史文化施設等を活用し、どのような生活を送ってきたのか、その様子や息遣いが伝わる展示などに取り組んでまいります。



区民に開かれた議会を目指し、インターネット中継の実施と会議録の公開を行っています。

平成30年度決算審査特別委員会 2019年9月27日—10月3日

1. 教育費

①豊洲市場の学習利用について

- 食の流通について学習できる市場を社会科見学や授業の一環として利用することについて現状を含め考えは？
→どのような学習が出来るのか等、本年度の年間計画を立てる時期に十分な情報が不足していたこともあり、今年度の見学校は4校でした。社会科の担当教員と情報の共有を図ることなど検討していきます。
- 市場における衛生管理やリサイクルの取組の取組みは、小学生、中学生の授業機会になると考えますが？
→リサイクルについては、資源の有効活用を学ぶなど、私たちの暮らしについて考え、自分に当てはめながら考えを深める等、授業の工夫について検討をして参ります。

2. 土木費

- 安全・安心な自転車運転について
「ペダルなし二輪遊具」の事故について、子どもや保護者向けの安全対策などを教える教室や「子ども乗せ自転車」「電動アシスト付自転車」の事故防止の啓蒙活動についての考えは？
→「ペダルなし二輪遊具」の正しい使用方法を啓発しております。
①道路で使用しない。②ヘルメットを被る。③一人で遊ばない。という三点です。交通対策課においても、こうして啓発に協力します。
- 児童・生徒・学生について保険加入に関する情報を提出するなどの必要性は？
→自転車を利用する児童・生徒等に対し、自転車損害賠償保険等に関する情報の提供とその措置と、いずれも努力義務としています。
- 江東区が行っている区民交通傷害保険の加入は？
→都条例により、保険が義務化されたことと合わせ、区民交通傷害保険についても、様々な機会を捉え、周知・推進していきたいと思っております。

3. 民生費

- 保育園児の遊び場について
園庭を持つ区立幼稚園には、小山や遊具、そしてガーデニングされた緑化エリアがありますが、保育園児の遊び場として幼稚園園庭の環境を再利用することについては？
→園庭利用に限らず、地域の園同士の交流の中で、連携が図られている実態もあると認識しています。
- 区立・私立の枠を超え、保育園児の遊び場確保にプール対応など区行政の細かなサービスの連携については？
→プールのない区内の私立認可保育園、認証保育園に対し、借用希望を調査し、希望する園への貸し出しを実施しております。
- 広場への送迎と歩行者天国の活用について
目黒区が子ども達を公園までバスで送迎するサービスを実施しています。目黒区の寄付による事業「ヒーローバス」の評価は？
→運行委託によるバスの送迎サービスは、特定の季節に利用希望が集中したり、また園外活動がその日の天候にも左右されることがら、利用調整等課題は多いものと認識しております。
- 当区での商店街での歩行者天国を利用する遊び場確保については？
→歩行者天国になっている商店街が協力して、人工芝で遊びエリアを提供して、保育園児が一時ですが安全に楽しめる機会が増えれば、地域のコミュニティの活用につながると思います。これらの課題が解決でき、かつ、園運営の観点からも可能であると園が判断できる場合は、有効活用につながる可能性があると考えます。



議員トピックス



川南小ようこそ先輩 2/5



深川ハケ町合同避難所訓練 2/9



区政報告会 2/14



江東区議会議員選挙 4/14



薬物乱用防止活動 5/12



子ども会北部キャンプ 8/17～19



水彩フェスティバル 9/21



台風災害自主避難所 10/12



町会防災訓練（扇橋三） 10/27



東京ナイトウォーク 11/23～24



扇橋三丁目もちつき 12/1



保護司受賞 12/4

深川ハケ町合同避難所訓練 2/9

事務局長を努めている「深川ハケ町防災協議会」主催の合同避難所訓練では、初めて扇橋小と川南小の2校で同時開設して多くの町会役員に参加いただき、無線機等でお互いに避難者確認の情報交換ができました。次回は、六ヶ町との同日開催で小松橋地区連合町会の防災連携を強めていきます。

区政報告会 2/14

例年開催の「区政報告会」に多くの支援いただいている地域の方々にご参集いただき、選挙戦への心暖まる激励をいただきました。次回は、健康になってもらう食育を学ぶ報告会にしたいと考えています。

江東区議会議員選挙 4/14

投票日（4/21）までの選挙戦では、多くの諸先輩や仲間にご事務所の手伝いをいただき、地域や業界の応援で3期目の当選を果たすことができました。山崎区長にもご支援いただき、ありがとうございました。

薬物乱用防止活動 5/12

小松橋地区青少年対策委員会の活動で、深川ハケ町大運動会やカローリング大会、子どもまつり等で保護司・扇橋分区と共に啓蒙活動を継続しています。大江戸高校生も協力していただいています。

子ども会北部キャンプ 8/17～19

ハケ岳少年自然の家で冒険ハイクを楽しみました。

台風災害自主避難所 10/12

台風19号時に城東地区に避難勧告命令がでまして、深川地区でも学校等に避難を呼びかける区民が多く、深川ハケ町の小学校2校では自主避難所を開設して、災害協力隊と共に地域の避難者を受け入れました。自分も所属する消防団第2分団にも設営協力していただきました。地震対策含め水害にも強い地域になるよう頑張ります。

町会防災訓練（扇橋三） 10/27

防災意識が強く各町会で訓練が盛んなことはとても良いことです。町会の子供会連絡で、親子で楽しみながら防災訓練に参加してくれて消化器やスタンドパイプ、AEDの操作の訓練に励みました。子どもに覚えてもらう機会をつくりまします。

東京ナイトウォーク 11/23～24

中学生対象の夜間歩行も12回目となり、オリパラ競技場を見学する湾岸方面からの時計回りコースを試みましたが、あいにくの雨が止まずとても辛い30キロとなりました。責任者として判断に甘さがあったと反省していますが、実行した生徒の強い意思に救われました。

保護司受賞 12/4

保護司扇橋分区で、社会を明るくする運動や小学校のお祭り等で啓蒙活動しています。「令和元年度江東区保護司会受賞祝賀会」で東京保護観察所長表彰をいただきました。引き続き安全・安心な街になるように努めて行動します。



けんざき美彦（鈔先美彦）●Profile

昭和34年1月6日 江東区扇橋生まれ

〈学歴〉江東区立川南小学校、千代田区立今川中学校、京華高等学校、玉川大学工学部

〈職歴〉東京トヨペット(株)を経て、実家である三孝自動車(株)入社、代表取締役

〈経歴〉川南小学校、深川第四中学校、京華中学高等学校のPTA会長を歴任し、元青少年委員、青少年対策小松橋地区副委員長、扇橋三丁目役員、深川消防団第2分団部長、深川ハケ町防災協議会事務局長、保護司。

和太鼓指導者など長年、地域・育成活動に従事。平成20年度区政功労者（教育関係）表彰。

平成30年度区政功労者（自治）表彰。

平成23年初当選、平成27年2期目当選、平成31年（令和元年）3期目当選し地域経験を生かし活動中。

星座：やぎ座／血液型：A型／趣味：和太鼓、サイクリング、演劇鑑賞

愛読書：全人教育論／尊敬する人：小原國芳